

教育目標

『思いやる』
「感動と活力のある学校」

『よく考える』
「学ぶ期待のある学校」

『力強く生きる』
「一人ひとりが輝く学校」



鳥山中だより

令和8年4月15日
No.1

鳥山学舎 世田谷区立鳥山中学校 校長 加瀬 康夫
世田谷区南鳥山 4-26-1 TEL 03-3300-6361
FAX 03-3300-6363



年度の初めにあって

暖かな春の日に、始業式（4/6）、入学式（4/7）を行い、新入生160名を加え、全校生徒491名で新年度をスタートすることができました。入学式の式辞として以下のような話をさせていただきました。

（前半略）…さて、皆さんは今までにも大きく成長して今日を迎えています。これからの中学校生活で心身ともに大きく成長してもらいたいと思っています。

そんな中、皆さんの身体は何からできていますか、という話をしたいと思います。

これは、北原照久（きたはらてるひさ）さんというおもちゃのコレクターとしてテレビの「開運なんでも鑑定団」などで有名な方の言葉なのですが、紹介します。

まず、「人の身体は、食べたもので作られる。」です。それはそうだと思った人も多いことでしょう。生まれてからみなさんが今まで食べてきたものが、血となり肉となって今の皆さんの身体を作っています。皆さんが今日まで体が成長してきたのも皆さんの食事を用意してくれている人がいるからです。とてもありがたいことですよね。感謝の気持ちを忘れないでください。また物を食べることは健康を維持するためにも大切なことです。

では、人の心は何からできているのでしょうか。

北原さんの答えは、「人の心は、聞いた言葉で作られる。」です。「言葉で作られる」といってもわかりにくいかもしれませんがいいですね。みなさんは家族、友達、学校の先生や地域の人々など様々な方々の言葉を聞いてきました。人に褒められたり感謝の言葉を聞くと当然うれしいですし、そのような環境や経験を重ねていけば豊かな心が作られるでしょう。ただし、言葉には否定的な言葉や汚い言葉というものもあります。悪口などのそのような言葉ばかり聞いていたら心は知らず知らずマイナス

の感情に支配されてしまいます。だから「人の心は、聞いた言葉で作られる。」だということです。

では、「人の未来は、何からできるのでしょうか。」

答えは、「人の未来は、話した言葉で作られる。」です。

みなさんが「こんなことをしたい。」「将来はこんな人になりたい。」と自分の思いや夢を語ったとき、その言葉を否定せずにとことん聞いてくれる人がいれば、きっとその理想に向かってチャレンジしていこうという気持ちになれるでしょうし、応援する言葉が聞けたらとても心強いはずですよ。

ただ、ここで皆さんにきちんと受け止めておいてもらいたいことがあります。皆さんが話した言葉を一番聞いている人はだれでしょうか。それは間違いなく自分自身です。さらに自分自身には、口には出してなくても、考えている言葉までわかってしまいます。自分に対して、他人に対して「無理」、「やだ」、「嫌い」などの言葉ばかり口にしたり考えていたり、SNSなどで発信していたら、未来だけでなく自分の心も成長できなくなってしまいます。

中学校は集団生活の場ですから、いつでも自分のやりたいようにやりたいことができるわけではありません。時には我慢をすることが必要な場面もあります。辛いこと、大変なこともあるかと思いますが、どうか否定的な言葉や汚い言葉を発するのではなく、自分の心も周りの人の心も元気になる前向きな言葉を発して一步一步未来へ進んでいてもらいたいと思います。

そんな中学校生活が送れるように校長の私も応援しますし、先生方も先輩方も応援しています。

令和八年四月七日

鳥山学舎 世田谷区立鳥山中学校
校長 加瀬 康夫



